

# 【ご記入上の注意：書式 M-3】

原本郵送で申請：2部

電子ファイルで申請：1部

- ・依頼の都度 **最新版の書式ファイル** をJCMのホームページからダウンロードして作成
- ・**Adobe Acrobat** または **Reader** で書類を作成（他社製のPDF編集ツールを使用して書類作成しない）

## RIKEN BRC



生物遺伝資源寄託同意書

国立大学法人〇〇大学 ××学部 理研 太郎

(以下「寄託者」という。)と

国立研究開発法人理化学研究所 ××センター 理研 太郎 (以下「理研」という。)とは、次の事項に同意する。

正式な機関名称と **研究責任者** のお名前を記入

1. 理研 BRC は、ライフサイエンスの分野における研究開発及びその実用化の発展のため、生物遺伝資源（バイオリソース）の寄託を受け、これを収集・維持・保存・増殖・品質管理ならびに研究者に対する提供を行っている。本同意書は、寄託者が理研 BRC にリソース

**Lactobacillus sp. AB01, Unidentified bacterium CD3**

※複数株記入可、別紙添付可

(以下「本件リソース」という。)を寄託するに当たっての相互の合意事項を定めるものである。

2. 寄託者は、本件リソースを無条件で提供することはない。理研 BRC は、品質管理・向上を行い、研究に活用する。
3. 寄託者は、本件リソースの寄託に関する必要な情報（特許、名古屋議定書）に関する情報を必要に応じて更新し、データベース等を介して広く公開することができる。
4. 寄託者は、本件リソースに関し、本同意書の条件に従って、(1) 理研 BRC に寄託する権限を有すること、(2) 理研 BRC が本件リソースの利用を希望する者（以下「利用者」という。）に対し本件リソースの提供を行うことができること、(3)当該利用者が本件リソースを使って研究開発することについて、いずれも法律上あるいは契約上ならん禁止ないし制限がないことを確認し、保証する。
5. 本件リソースの由来は以下のとおりである。  
(該当する条項の□を■とする。)

- ・リソースを特定できる **固有の株名や株番号等** を必ず記入
- ・第5項 および 第6項が同一の株は複数記入可
- ・スペースが足りない場合は「別紙添付」と記入し、「生物遺伝資源寄託同意書 別紙」と題した別紙に菌株情報を記載して添付

該当する項目を選択

- 本件リソースは、寄託者が開発したリソースである。
- 他者が開発したリソースで本件リソースの寄託にあたっては開発者の許可を得ている。
- 本件リソースは、寄託者が購入したものであるが、寄託をすることについて制限を受けていない。
- その他 ( \_\_\_\_\_ )

該当する項目を選択

6. 理研 BRC は、本件リソースを寄託者が定める次の条件下で利用者へ提供する。  
(該当する条項の□を■とする。また、○を●とする。)

条件を付加する場合は、該当の○を選択

- 以下の条件を付加する。(理研 BRC は、付加された寄託条件をカタログ及びホームページに提供条件として掲載する。)
- 利用者は、研究成果の公表にあたって寄託者の指定する文献を引用する。本件リソースに関する論文が未発表の場合は、「未発表」と記載し、寄託者は論文発表後、その情報を理研 BRC に送付する。理研 BRC が寄託者からの情報を受けて、初めて、引用指定論文として、本条件は付加されるものとする。  
[指定論文名]  
\_\_\_\_\_
- 利用者は、研究成果の公表にあたって謝辞の表明を必要とする。
- 利用者は、下記に定める寄託条件の範囲で利用する。

[利用許諾の条件等を記載：利用者が寄託者から事前に提供承諾書を取得、非営利機関・営利機関等の利用者限定の有無、学術研究・営利目的研究利用等の利用範囲の制限の有無、営利機関の利用もしくは非営利学術機関による営利目的研究利用の場合は寄託者から事前にその旨の提供承諾を取得、利用者に提供され利用の結果得られた成果にかかる権利等についての取り扱い条件、利用者との共同研究の要不及びその条件等。各条件について英文を併記。]

選択肢以外の条件を付加する場合、**英文で** 条件文を記入

Blank form area for additional conditions.

該当する項目を選択

条件を付加しない。

尚、寄託者が定めた上記の条件は、必要に応じて適宜見直し、寄託者と理研 BRC の合意の上、変更することができる。

- 寄託者は、本件リソースの維持・保存・増殖段階でのやむを得ない事情による変質・滅失あるいは自然災害その他の不可抗力によるリソースの滅失・散逸などについて、理研 BRC に対し責を問わない。
- 本件リソースの輸送段階の事故処理については、速やかに双方で協議し処理する。
- 理研 BRC は、リソース検討委員会、倫理委員会等の意見等を踏まえ、維持方針の変更が生じた場合は事前に寄託者に連絡のうえ、本件リソースの維持・保存・提供の中止、その他の処分をすることができる。
- 寄託者は、本件リソースの寄託にあたって、「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」(平成 15 年法律第 97 号)、「動物の愛護及び管理に関する法律」(昭和 48 年法律第 105 号)等、必要に応じて、該当する日本の法令及びガイドラインによって認められる範囲内で取り扱わなければならない。尚、当該関連法令等に基づく手続きが必要な場合には、寄託者及び理研 BRC は当該法令等に従ってその手続きをしなければならない。
- 本同意書に定めのない事項及び本同意書の履行について疑義を生じた内容については、双方が協議し円満に解決を図る。

以上により同意  (理研BRC側が記入)  それぞれ 1 通を所持する。

日付は **空欄のまま** で提出  
(理研BRC側が記入)

西暦 年 月 日

《寄託者》

機関名： **国立大学法人 ○○大学**  **省略せず** に記入  開発法人 理化学研究所  
**××学部**  バイオリソース研究センター

所在地：〒 **305-0000 茨城県**   
**つくば市高野台 3-1-1**

担当者： **理研 太郎**  **印**

研究責任者： **理研 太郎**  **印**

機関長： **○○大学 学長**   
**筑波 花子**

- ・ 担当者 と 研究責任者 が同一の場合は両方に記名、捺印
- ・ 学生の方はMTAに記名捺印不可
- ・ 浸透印 (シャチハタ等) 不可

**公印  
会社印  
職印**

**機関公印、会社印または職印**  
を押印 (私印、ゴム印は不可)

機関長の **職名を併記**

機関長として以下の立場の方を想定

- ・ 学長または学部長/研究科長 (大学/大学院等)
- ・ 所長 (公立の研究所等)
- ・ 社長 (企業等)
- ・ 知的財産管理に関する部署の責任者